

交換留学(派遣) 帰国報告書

あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
留学先大学:	サンクトペテルブルク大学
留学先での所属学部・研究科:	国際関係
留学先での在籍身分:	大学院生
留学期間:	2018年9月から2019年6月(10ヶ月間)
神戸大学での所属学部/研究科:	国際文化学研究所
学年(出発時):	2年
帰国日:	2019/6/28
本報告書記入日:	2019/7/4



1. 留学先大学について		
1-1	学年開始月日:	9月 1日
	学年終了月日:	6月 30日
	学期:	① 9月 1日～ 1月 27日
		② 2月 11日～ 6月 30日
③ 月 日～ 月 日		
④ 月 日～ 月 日		
1-2	留学先大学の特長、人気のある分野等について記入ください。	国際関係
1-3	留学先大学のサポートについて記入ください。	
	語学面でのサポート:	ロシア語を基礎から学べる講義がある
	勉学面でのサポート:	
	精神面でのサポート:	
	住居・生活面でのサポート:	物価が安く、寮も掃除してくれる。
	課外活動のサポート:	留学初期では多くのイベントがある
1-4	近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。	クリックで別シートへ
1-5	神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか?	はい

2. 住居について		
2-1	住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。(気を付けること等)	

3. 生活について		
3-1	インターネット接続環境について	非常にいい
	住居内のインターネット接続可否、プロバイダー、料金等について記入してください。	1000円程度
	大学内のインターネット接続可否(wi-fi)等について記入してください。	WiFiあり
3-2	医療について	
	留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。また、健康管理や衛生面について特に注意すべき点について教えてください。	いいえ
3-3	銀行口座等について	
	留学先でお金を引き出す為にどんな準備・手続きをしましたか。(現地口座開設、キャッシュパスポート等)	三井住友カードでキャッシング

4. 経費について(奨学金、留学費用)		
4-1	奨学金を受給していた場合、奨学金名(財団名等):	日本学生支援機構
	支給額(円/月):	70,000円/月
4-2	その他(渡航費等の支給):	
	留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。)	
	航空運賃:	180,000円
	住居費:	(月額) 8,000円 × (留学月数) 10ヵ月 = 80,000円
	食費:	(月額) 30,000円 × (留学月数) 10ヵ月 = 300,000円
	保険料:	90,000円
	その他:	200,000円
合計(留学期間全体の費用):	850,000円	

5. 異文化体験について		
5-1	留学先の文化・社会(習慣の違い等)について記入してください。	ものを買う時は、すべて挨拶から始まる
	大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトを持ちましたか。	市場で会話する程度
	課外活動(ボランティア、インターンシップ、アルバイト等)はしましたか。	いいえ
	留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。(安全性、外国人への態度等)	外国人へは無関心で、安全ではあるが最低限のスリに注意

6. 就職活動について		
6-1	留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、どんなことをしたか教えてください。	企業研究のみ

7. アドバイス、振り返り		
7-1	現地で参考となった留学先国の情報(出版物、ホームページ)を記入してください。	
7-2	現地では手に入らない物、日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。	100均で買えるキッチングッズ
7-3	留学することによって得られたことについて記入してください。(語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等)	語学の向上、他者への寛容さ、異文化理解
	語学力について、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。	留学前:(文法理解のみ) 点 → 帰国後:(一般的な会話) 点
7-4	振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。	研究のために行ったベラルーシでの住居登録
7-5	留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。	
7-6	本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。	日本では経験できないことばかりなので、ぜひ薦めたい
7-7	留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。	(5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価)
	・留学先大学の授業の「質」(内容、レベル等)に満足しましたか	4
	・留学先大学の学生サービスに満足しましたか	1
	・留学先の住み心地(安全性等)に満足しましたか	4
	・住居の「質」(広さ、料金等)に満足しましたか	5
	・全体として留学に係る費用は安かったと思い、満足しましたか	5
	・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか	4
	・留学全体の総合的な評価	4

8. その他感想、後輩へのメッセージ等を自由に記載してください。(800字～)		
<p>サンクトペテルブルク大学は、留学生だから特別にサポートをするということは、基本的にありません。基本的には英語が通じないので、ロシア語は結果的に上達すると思います。ロシア語がある程度わかるようになれば、その後は問題ありません。生活費もとても安く、個人的には犯罪に巻き込まれることもなく過ごせました。</p> <p>街並みはとても綺麗で、他のヨーロッパの大都市と比べてもとても洗練されています。エルミターージュ美術館やロシア美術館、カザン聖堂や血の上の教会など、街の中に世界遺産が混ざり合っています。エルミターージュは学生証があれば無料、ロシア美術館も300円程度で見ることができます。世界最高峰の芸術が街に点在しています。また、スターバックスやバーガーキング、ヨーロッパのチェーン店など、欧米の店も多く存在する一方、ロシアの伝統的な食堂も数多くあり、伝統的な雰囲気と現代的な雰囲気を同時に感じるすることができます。街はとても大きいですが、交通網は十分発達しています。交通費は安く、値段は一律80円ほど、学割を使えば1800円/月で地下鉄、バス、トラムが乗り放題になります。</p> <p>講義に関しては、ロシア語を一から学ぶ講義も開かれており、ロシア語を学ぶ環境が整っています。ロシア語がある程度わかる人は、ロシア語の授業と一緒に、ロシア語で行われる講義も受けることができます。私の場合は、「ヨーロッパにおける民族概念の形成」と「アジア太平洋における国際関係」の講義をとりました。「ヨーロッパにおける民族概念の形成」は5分ほど、「アジア太平洋における国際関係」では、25分ほどのプレゼンとその後の質疑応答をロシア語で行いました。英語で行われる講義「冷戦とその資料」は講義の中での発言とディスカッションの参加と出席点のみ、「ロシア正教とロシア外交」はテストがありました。</p> <p>ロシア語で行われる講義は前期に「アジア太平洋の歴史」を聴講するなどをして、リスニングを鍛えました。正直、ほとんど理解できませんでしたが、後期に入れば次第にわかるようになってきました。英語に関してもフラットメイトとの会話で上手いかわからない時もありましたが、次第に問題なくコミュニケーションが取れるようになりました。続ければ言語は身につくと思います。辛い時が多々ありますが、それを乗り越えればかけがえのない経験が自信につながっていくと思います。</p>		

